



令和 7 年 9 月 / 日

午前・~~後~~ 4 時/0分受領

令和 7 年 09 月 01 日

南山城村議会議長 奥森 由治 様

南山城村議会議員 齋藤 和憲

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1, 地震時の村の防災対応について	南海トラフ地震の発生時期を、政府の地震調査委員会は今後 30 年以内の発生が 80% 程度。過去の地震のデータなどから 2030 年代に発生する可能性が高いと言われており、村は震度 6 弱と想定されている。 7 月に議員研修会があり、講師から能登半島地震の実情と教訓が語られた。そこで、村の防災対策で地震に絞った質問をする。 (1) 能登地震の直接死因の多くは「住宅の下敷き」が多いと言われている。そこで質問する。 ① 村の昭和 56 年以前に建てられた、非耐震家屋は現在何%か。 ② 過去 3 年の耐震検査と耐震改修の実績を確認したい。 ③ 耐震改修をする場合、最大の補助金額はいくらか。その中で、府や国の補助制度はいくらか。 (2) 併せて、過酷な避難生活による、高齢者等の災害関連死も多いと言われている。そこで質問する。 ① 政府は昨年 12 月に避難所運営指針を改定したが、村の臨時避難場所で指針をクリアしているのは何ヶ所か。また、指定避難所はクリアできているのか。 ② 高齢者が必要な洋式トイレ設置は何ヶ所か。 ③ 臨時避難場所で滞在できる日数を確認したい。それを保障する、簡易トイレ、食事などは避難所に確保されているのか。 ④ 指定避難所は 4 か所だが、高尾や野殿、童仙房にはない。無くて大丈夫か。 ⑤ 指定避難所で過ごす期間は相当長くなると思うが、それを保障する、簡易トイレ、食事はどうするのか。	村長

	(3) 村の災害への備えに質問する。 ① 火事や大雨警報が発令されたとき、対策本部が設置されているが、地震時も同じ体制か。 ② 大災害時には業務量が大幅に増加する（研修では10倍から20倍）と言われている。 村は予め物資などの対応が必要と思うが、どのような内容を考えているのか。又、安否確認など、地域や公共の人たちの応援も必要と思うが、その対応は。	
2 NT の消火栓BOX のホース筒先盗難について	7月中旬に筒先の盗難が発生した。そこで質問する。 1 筒先の盗難数は何個か。他の地域にはなかったのか。 2 盗難が発生して、1カ月以上経つが補充はされたのか。	村長
3, 新たな「村づくりビジョン」について	現在の「村づくりビジョン」は令和7年度までで、令和8年度から新たな「村づくりビジョン」が必要になってくる。そこで質問する。 1 現在の村ビジョンの進捗状況を確認したい。 2 今回作成ビジョンの計画は何年か。 3 令和7年度で実施できなかった項目はすべて時期ビジョンに反映されているのか。 4 南海トラフの対策も記述されているのか。	村長

1 質問の要旨は、具体的に記載してください。（議員必携 154 ページ参照）

2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。

3 あくまでも「質問」に徹し、要望やお願い、お礼の言葉は慎むこと